



会長 菅原 慶一  
 幹事 小野寺 伸浩  
 会報 高田 次雄 村上 武彦  
 森田 峯男

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2659回例会 2018. 8. 28 No. 8

〈田中堯史ガバナー公式訪問・4クラブ合同例会  
 於：若柳「千鳥」12:30~13:30〉

### 本日の出席率

・本日の出席率 76.47%

### 会長挨拶 若柳 R C 佐藤俊雄会長（4クラブ代表）

みなさん、こんにちは。  
 若柳クラブは今年で29年になります。四半世紀何ともお集まりの栗駒 R C は親クラブであります。更にその親クラブは築館クラブです。大いなるアドバイザーは佐沼クラブで、ここにいらっしゃる約70名の皆さんは、いわばファミリーです。何か行事がある度に顔を合わせ、常に情報交換をしております。ファミリーであることをどこかに意識していただき、ご支援いただければ幸いです。更に、今年度は、当クラブより笠間隆三ガバナー補佐を出しており、皆さんのクラブを訪問していることと思います。一生懸命やっておりますので、アドバイス、あるいは声を掛けていただいで、この一年を盛り上げることが出来ればと思っております。最後に、みなさんにご覧がございませぬ。先程の会長・幹事会でガバナーより要請がありました。米山梅吉記念館の50周年記念事業があり、そのための資金を皆さんから寄付をいただきたいとのこと。後程、募金箱を回しますのでご協力の程、よろしくお願い致します。お願いをしながら会長挨拶いたします。

### 幹事報告 小野寺伸浩幹事（佐沼）

・登米市環境市民会議より、視察研修の案内  
 日時 10月4日(木) 13:00~15:30  
 集合場所 道の駅「三滝堂」  
 視察場所 南三陸 B I O  
 ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

### ◎交換留学生のスピーチ (Taylor Jane Franklin)

みなさん、こんにちは。

私の名前はテイラーです。テキサスから来ました。私は18歳です。私は本を読むことが好きです。私は犬が大好きです。日本にいる間にたくさん経験をしたいです。祭りや日本の文化や語学や食物や踊りや歴史を学びたいです。

小さい頃からロータリーを知っていました。私は2015年にドイツに長期交換で行きました。学校にインターアクトがあって、私もロータリーの活動を卒業しました。ボランティアが好きなので、これからも人に役立つようになりたいです。ホストをしてくれてありがとうございます。感謝しています。よろしくお願いします。

### ◎田中堯史ガバナーの話（要旨）

みなさん、こんにちは。  
 私は、第2520地区ガバナーの田中堯史です。盛岡ロータリークラブ所属、職業分類は土地家屋調査士です。

今日は、ガバナー公式訪問のため参りました。よろしくお願い致します。

長期交換留学生のジェーンとは、おととい会ったばかりですが、この位ロータリークラブに馴染んでいるとは思っていませんでした。皆さんのご支援をいただきたいと思ひます。一年間ですけれども、長いようで短いです。佐沼さんだけでなく皆さんのクラブでお迎えていただければと思ひます。

佐沼ロータリークラブさんは、創立が昭和39年、既に54年、築館ロータリークラブさんはその翌年、戦後の隆盛の時代、昭和40年代になると不景気となり、ベトナムのあれがなかったら今の経済はなかったらと思ひます。

若柳クラブさんも創立から28年、一番若くても四半世紀を迎えられました。会長・幹事会で各クラブより事業の報告を頂戴いたしましたが、当初の計画を着実に実施されており、心から敬服いたしております。

活動の内容を一つずつ取りあげてみますと、この地

域にある湖沼群クリーンアップへの参加、学生さんに対する模擬面接の実施、アイデアとしては色んなところであるのですが、いざ実際にやるとなると、これは大変なことです。是非とも子供たちのために継続してやっていただきたいと思ひます。

その一方で、優良従業員表彰そういった表彰を創立当時から続けてこられたことは、地域に密着した一隅を照らす事業であると思ひます。一つの事業を継続して、地道に活動を続け一つずつ実施し、みなさん方のクラブの伝統と歴史を積み上げていくといった活動を大切にしていきたいと考えているところでございませぬ。

本日の公式訪問も大変緊張して参りました。八谷郁夫パストガバナーの前で、この様に話をするのは、私の人生の中でどこにも書いてありません。ほんとうに身に余る大役を仰せつかりまして、諸先輩方が築いてこられた地区を、尚一層発展させるために全力で務める所存でございませぬ。

私は、ガバナーに自ら進んで手を上げた訳ではありません。確かに30年のロータリー歴、会長の経験もあ

りますけれども、ただただその他大勢の一人として、ロータリークラブの居心地の良さに、どっぷりと漬かっていただけでした。

笠間隆三ガバナー補佐を始め、各クラブから地区委員を快くお引き受けいただいた方々とお話をする機会を得ることが出来ました。

2018-2019年度バリー・ラシン R I 会長のテーマは、「インスピレーションになろう」です。このテーマは私にとっては、とても良いテーマだと最初受け止めました。一人一人が自由になる、大らかになると考えても構わないという考えでおります。ロータリアンの信条にも値するものと思ひます。

色んな会議で、色んな考え方が出ます。「1905年、すべてはたった一人の男のインスピレーションから始まった」と考えれば分かりやすいと思ひますが、ロータリーの友6月号に寄稿された文章が載っていますので是非お読みいただきたいと思ひます。

いろんなところで、皆様にご指導をいただかなければなりません。どうぞよろしくお願い致します。



▲会長要件で長期交換留学生テイラーさんを紹介する菅原慶一会長



日本語でスピーチするテイラーさん。テキサス出身、18歳の高校生です



若柳 R C 佐藤俊雄会長の挨拶と会長要件



田中堯史ガバナー講話



田中堯史ガバナーと長期交換留学生テイラーさん。ホストファミリー 高田次雄会員とお孫さんの高田ひなさん（育英高校英語特進科1年生）